



特集

学生表彰式

神谷奨励賞、学生部長表彰の表彰式を挙

3月13日、平成30年度学生表彰式が長久手キャンパスのミニシアターにて挙行されました。愛知淑徳大学では毎年、優れた学業成績を収めた学生や課外活動などで際立つ活躍をした個人・団体に賞を贈り、一人ひとりの努力を称えています。

愛知淑徳大学神谷基金による神谷奨励賞には、学業において顕著な成績を収め、各学部長から推薦された3年生21人が輝きました。学生部長表彰では、クラブ活動やゼミ活動、社会活動などで評価された個人15人と5団体が受賞に至りました。

島田修三学長は「学業、スポーツ、社会活動などに励んだ成果が、それぞれの賞に結びついたと思います。実に立派なことです。今日の喜びを忘れずに次の目標へと向かってください」とお祝いの言葉を伝えました。学生たちが手にした賞は、10年先、20年先も支えとなり、各々の道での活躍を応援し続けることでしょう。



学生部長表彰



神谷奨励賞

神谷奨励賞

文学部	〈国文学科〉山口詩央里さん 〈英文学科〉村上綾さん 〈教育学科〉高木綺華さん
人間情報学部	〈人間情報学科〉三宮史子さん、前田志帆さん
心理学部	〈心理学科〉各務董さん、中村公実さん
創造表現学部	〈創作表現専攻〉古部末悠さん 〈メディアプロデュース専攻〉西部早紀さん 〈建築・インテリアデザイン専攻〉佐藤みなみさん
健康医療科学部	〈医療貢献学科言語聴覚専攻〉櫻井みずきさん 〈医療貢献学科視覚科学専攻〉岡崎杏香さん 〈スポーツ・健康医科学科〉中島寛康さん
福祉貢献学部	〈福祉貢献学科社会福祉専攻〉戸田真琴さん 〈福祉貢献学科子ども福祉専攻〉小川純里さん
交流文化学部	〈交流文化学科〉一柳香穂さん、今井星来さん、鎌田七海さん
ビジネス学部	〈ビジネス学科〉浅野真希さん、井上あかりさん
グローバル・コミュニケーション学部	〈グローバル・コミュニケーション学科〉安藤綾香さん

学生部長表彰

個人	人間情報学部 人間情報学科	4年 山内涼雅さん	〈バドミントン部〉第66回東海学生バドミントン選手権大会 男子ダブルス 4位
	メディアプロデュース学部 メディアプロデュース学科	4年 青木美有記さん	〈バドミントン部〉第66回東海学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス 準優勝 第66回中部学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス 4位
	メディアプロデュース学部 メディアプロデュース学科	4年 大谷唯斗さん	〈バドミントン部〉第66回東海学生バドミントン選手権大会 男子ダブルス 3位
	人間情報学部 人間情報学科	3年 梶田知沙さん	〈バドミントン部〉第66回東海学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス 優勝 第66回中部学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス 優勝
	創造表現学部 創造表現学科 メディアプロデュース専攻	3年 上田琢真さん	〈バドミントン部〉第66回東海学生バドミントン選手権大会 男子シングルス 4位
	創造表現学部 創造表現学科 メディアプロデュース専攻	3年 大蔵舞優さん	〈バドミントン部〉第66回東海学生バドミントン選手権大会 女子シングルス 4位
	福祉貢献学部 福祉貢献学科 子ども福祉専攻	3年 久保田葉月さん	〈バドミントン部〉第66回東海学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス 準優勝 第66回中部学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス 4位
	ビジネス学部 ビジネス学科	3年 遠藤歩美さん	〈バドミントン部〉第66回東海学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス 優勝、女子シングルス 優勝 第66回中部学生バドミントン選手権大会 女子ダブルス 優勝、女子シングルス 優勝
	ビジネス学部 ビジネス学科	3年 竹岡房樹さん	〈バドミントン部〉第66回東海学生バドミントン選手権大会 男子ダブルス 4位、男子シングルス 優勝
	福祉貢献学部 福祉貢献学科 社会福祉専攻	2年 三枝智也さん	〈バドミントン部〉第66回東海学生バドミントン選手権大会 男子ダブルス 3位
	文学部 教育学科	3年 岡田優希さん	〈弓道部〉第62回東海学生弓道秋季女子リーグ戦 女子個人 10位
	創造表現学部 創造表現学科 メディアプロデュース専攻	1年 鈴木萌音さん	〈弓道部〉第29回東海学生弓道女子新人戦 女子個人(出場者208人) 4位
	健康医療科学部 スポーツ・健康医科学科	4年 朝日友里愛さん	〈スキー部〉第45回全国岩岳スキー大会 基礎スキーの部 女子個人演技 6位
団体	バドミントン部		第127回東海大学バドミントン選手権大会(春季リーグ) 女子1部 優勝、男子1部 優勝 第128回東海大学バドミントン選手権大会(秋季リーグ) 女子1部 優勝、男子1部 優勝 第67回中部大学バドミントン選手権大会 女子団体 優勝、男子団体 3位 第69回全日本学生バドミントン選手権大会 女子団体 ベスト32、男子団体 ベスト32
	弓道部		第62回東海学生弓道秋季女子リーグ(II部リーグ) 優勝 同 I部リーグ昇格
	チアリーディング部		第23回中部チアリーディング選手権大会 総合優勝、大学の部 優勝 アジアインターナショナルチャンピオンシップ大会 12位 ジャパンカップ大会 17位 (全日本学生チアリーディング選手権大会は部員のインフルエンザのため出場辞退)
個人	健康医療科学部 健康栄養学科	2年 吉浦瑠里さん	平成30年2月に開催された第43回全日本バントワーリング選手権大会東海支部大会スリーバトンA女子0-19部門において6位に入賞した結果、全国大会へ出場し、第43回全日本バントワーリング選手権大会スリーバトン女子0-19部門において14位の成績を収めた。また、平成30年7月に開催された第43回バントワーリング東海支部大会スリーバトンA女子0-19部門において5位入賞。
	ビジネス学部 ビジネス学科	3年 牧里奈さん	2018年第16回キャンパスベンチャーグランプリ(学生による新規事業の企画・提案コンテスト)中部大会においてcvg中部大賞(1位)を受賞し、全国大会に出場決定。
団体	ジェンダー研究会Coalook		平成28年~29年に目黒日進市が募集した「提案型大学連携協働事業」に採択され、事業の一環として「ジェンターかるた」の制作に取り組んだ。平成29年2月に完成したかるたは市内9箇所の児童クラブと放課後子ども教室に配付されて活用され、また、平成30年2月に毎日新聞で紹介されたことで他の自治体の教員からも日進市へ問い合わせが入るなど関心の広がりを見せている。
個人	その他表彰に値する 顕著な活動を行ったもの		
団体	社会奉仕活動が あったもの		主に聴覚障がい学生に音声情報を文字化するノートテイク、パソコンテイクの支援を継続して行っている。特に入学以来4年間継続して活動の中心を担ってきた4年生は、授業中の真摯な活動はもとより、その前後のさりげない心遣いなどの学生の規範となるものである。

※学年は平成30年度のものです。

表彰学生・団体PICK UP ※学年は平成30年度のものです。



バドミントン部

健康医療科学部 スポーツ・健康医学科 2年

田中 夢雲さん

人間情報学部 人間情報学科 2年

山内 颯王さん

東海大会や中部大会での優勝、全国大会での上位入賞を目標に、新体制をスタートさせました。先輩方が築いたバドミントン部の伝統や実績をさらに発展させることができるよう、メンバー一人ひとりが互いに高め合い、チーム全体としてレベルアップし続けたいと考えています。



弓道部

交流文化学部 交流文化学科 2年

小川 航平さん

創造表現学部 創造表現学科

建築・インテリアデザイン専攻 2年

杉浦 舞香さん

日頃の鍛練の成果を発揮し、大会で実績を残すことと同じぐらい、「人間的な成長」を重視しているのが、愛知淑徳大学弓道部の特長。ただ技術を磨くだけではなく、礼節や思いやりを忘れないことが「強さ」につながるのです。今後も仲間と結束し、心身を鍛えたいと思います。



チアリーディング部 RANGERS

文学部 英文学科 2年

一瀬 祐里さん

健康医療科学部 スポーツ・健康医学科 2年

久保木 里帆さん

家族のようにあたたかな雰囲気が、RANGERSの魅力です。2019年度は演技の完成度や美しさをより重視し、「Be Strong 美しさを求めて強くなる」をテーマに練習に励みます。チームとしての美しさも磨くことができるように、礼儀を大切に、みんなで成長していきます。



障がい学生支援活動団体 あすてく

文学部 教育学科 4年

和田 清花さん

文学部 教育学科 4年

細田 恭那さん

大学の理念「違いを共に生きる」のもと、障がいのある学生のサポートに努めました。活動の中心は、音声情報を即時に文字化するパソコンテイク。相手に必要な支援を考え、実践した経験は、卒業後、小学校の特別支援学級教員として働く私たちにとって大きな力になると信じています。



バドミントン

人間情報学部 人間情報学科 3年

梶田 知沙さん

3年次にバドミントン部のキャプテンを務め、「全員で勝つ!」という目標に向かって部員みんなと切磋琢磨しました。仲間の大切さを学んだ日々は、優勝や全国大会出場などの実績以上に大きな財産です。部活を通して培ったコミュニケーション能力を将来、社会でも活かしていけるように頑張っています。



バトントワーリング

健康医療科学部 健康栄養学科 2年

吉浦 瑠里さん

幼い頃からバトントワーリングに打ち込んできました。現在も管理栄養士をめざした学業と両立して、練習に励んでいます。全国大会の大舞台に立つときにも、順位より大切にしたいのは「私らしい演技の追求」。自分の力を最大限に発揮できるよう、今後も努力を積み重ねます。



ビジネス学部・上原ゼミ

ビジネス学部 ビジネス学科 3年

牧 里奈さん

経営情報のゼミで、新たな広告媒体を追究。学生ビジネスコンテストの中部大会で大賞を獲得し、全国大会にも出場しました。時代の流れや消費者ニーズを捉え、ビジネスのあり方を考える研究活動を通し、「ICTで社会に貢献したい」という将来の目標が明確になってきました。



神谷奨励賞

創造表現学部 創造表現学科

メディアプロデュース専攻 3年

西部 早紀さん

コミュニケーションデザインに関する学修・研究の一環として、三重県菰野町のプロモーションムービーを制作。監督を務め、ゼミの仲間と力を出し合いました。学科では多様なメディアを学ぶことができ、社会のあらゆる分野で役立つ「伝える力」が鍛えられていると感じています。